

## ABC-MART 売上月次推移コメント

2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)

### 3月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+4.1%、全店売上高は前期比+5.3%となりました。  
3月度は、昨年祝日であった土曜が一日多い曜日並びでした。  
月前半は気温が低い日が続き、また、コロナの影響を受けましたが、月半ばより客数が増加に転じ、売上が好調に推移しました。  
商品別では、春の新生活需要やオフィス需要が高まったため、ビジネスシューズやレザーカジュアルシューズ、レディース・パンプスなどが好調でした。

#### 出退店情報

出店： 7店  
退店： 1店  
月末店舗数： 1,059店舗

### 4月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+12.9%、全店売上高は前期比+18.9%となりました。  
4月度は、土曜が一日多い曜日並びでした。  
春休み商戦は、ショッピングセンターやアウトレットモールを中心に人出の増加により、大変好調に推移しました。  
商品別では、デジタル広告を配信したトレンドスニーカー各種他、レザーカジュアルシューズ、レディースシューズの販売が引き続き好調でした。

#### 出退店情報

出店： 14店  
退店： 3店  
月末店舗数： 1,070店舗

### 5月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+10.1%、全店売上高は前期比+27.2%となりました。  
5月度は、土曜が一日少ない曜日並びでした。地方の観光地ほか、東京や大阪など主要都市への人出も増加しており、ファッションビルやショッピングセンター、アウトレットモールを中心に大変好調に推移しました。  
商品別では、運動会やレジャーなど行楽需要により、キッズシューズやレザーカジュアルシューズが好調でした。  
また、気温の上昇により、サンダルの上売が好調となりました。

#### 出退店情報

出店： 1店  
退店： 1店  
月末店舗数： 1,070店舗

### 6月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+6.8%、全店売上高は前期比+11.2%となりました。  
6月度は、梅雨明けが早く天候も良好であったため好調に推移しました。  
特にファッションビルやショッピングセンターに集客がありました。  
商品別では、気温の上昇によりサンダルを中心とした夏物商品の販売が好調でした。

#### 出退店情報

出店： 1店  
退店： 1店  
月末店舗数： 1,070店舗

### 7月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+1.2%、全店売上高は前期比+2.1%となりました。  
7月度は、売上は堅調に推移しましたが、早い梅雨明けで夏物商品が前倒しで購入されたことにより客数は減少しました。  
郊外の大型ショッピングセンターやファッションビルは好調に推移しました。  
商品別では、レディースシューズやレザーカジュアルが好調でした。

#### 出退店情報

出店： 4店  
退店： 1店  
月末店舗数： 1,073店舗

### 8月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+16.0%、全店売上高は前期比+18.1%となりました。  
8月度は、日曜が一日少ない曜日並びでした。  
3年ぶりの行動規制のないお盆休みの影響もあり、地方の観光地や都心部の人出が増加しました。  
商品別では、特にアパレルとサンダルが好調でした。

#### 出退店情報

出店： 0店  
退店： 2店  
月末店舗数： 1,071店舗

## ABC-MART 売上月次推移コメント

2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)

### 9月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+18.1%、全店売上高は前期比+18.5%となりました。  
9月度は、月後半に2度の台風があり、西日本を中心に影響がありました。  
シルバーウィークは大型ショッピングセンターや郊外のアウトレットモールが好調でした。  
商品別では、気温の低下により秋物商品の動きが良く、レザーシューズ、レディースシューズ、アパレルの売上が好調となりました。

#### 出退店情報

出店: 2店  
退店: 4店  
月末店舗数: 1,069店舗

### 10月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+20.2%、全店売上高は前期比+21.7%となりました。  
10月度は、祝日が1日多い曜日並びでした。天候が良好だったため、東京、大阪などの主要都市の客数が大きく増加しました。  
商品別では、デジタル広告の販促が奏功し、厚底スニーカーの販売が好調でした。  
また気温の低下により秋物のアパレルやレザーシューズも良好でした。

#### 出退店情報

出店: 12店  
退店: 3店  
月末店舗数: 1,078店舗

### 11月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+12.9%、全店売上高は前期比+14.0%となりました。  
11月度は、全国旅行支援がスタートしたこともあり、都心部や観光地を中心に人出が多く、好調に推移しました。  
都心部のインバウンド需要も徐々に回復してきております。  
商品別では、デジタル広告で販売を強化している新作スニーカーが売上に牽引しました。オンライン販売も好調となりました。  
気温が高めだったことから、スウェットやロングスリーブなど秋物のアパレルが好調でした。

#### 出退店情報

出店: 4店  
退店: 1店  
月末店舗数: 1,081店舗

### 12月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+13.9%、全店売上高は前期比+14.7%となりました。  
12月度は、北日本における昨年よりも遅い降雪による需要や都心部のインバウンド需要が増したため、売上は好調に推移しました。  
商品別では、気温の低下と降雪により、ブーツ類やアウターを中心としたアパレルが好調となりました。  
またプレゼント需要の増加により引き続きスニーカーも好調でした。

#### 出退店情報

出店: 2店  
退店: 1店  
月末店舗数: 1,082店舗

### 1月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+21.8%、全店売上高は前期比+23.0%となりました。  
1月度は、3年ぶりの行動制限のない年始だったこと、大寒波により冬物商品の需要が高まったこと等により、売上は好調でした。  
旧正月のため、特に東南アジアからの旅行客が増加し、都心部を中心としたインバウンド需要も回復基調となりました。  
商品別では、寒波の影響でブーツとアパレルが大変好調でした。

#### 出退店情報

出店: 0店  
退店: 6店  
月末店舗数: 1,076店舗

### 2月度月次コメント

#### 販売情報

既存店売上高は前年比+39.8%、全店売上高は前期比+42.4%となりました。  
2月度は、降雪需要により冬物が好調に推移した結果、売上は好調でした。  
また、インバウンド需要も活況になってきました。  
商品別では、降雪の影響でブーツ、新学期に向けてローファーやスニーカー等の学需商品が好調でした。

#### 出退店情報

出店: 0店  
退店: 2店  
月末店舗数: 1,074店舗